



Weekly Report



世界に希望を生み出そう

真岡 RC 石塚龍夫 会長テーマ『故きを温ねて真実を知り、調和の扉を開きましょう！』

■本日のプログラム

■司会

■点鐘

■ロータリーソング

■ゲスト

惣誉酒造株式会社

米山奨学生 ホ・ミンニュさん

■会長挨拶

皆さん、こんにちは。本日のお客様は、外部卓話として惣誉酒造株式会社 河野 遵社長です。先月、私の友達が ANA に乗ってフィリピンへ行った際、機内でアルコールを頼もうと思っていたら、最初に惣誉が出ていたそうです。卓話、よろしくお願いたします。RC の誕生日は、天皇誕生日と同じ 2 月 23 日です。真岡 RC の創立は 1959 年 3 月 16 日で、満 65 歳となります。創立当時のガバナは、大日本印刷 (株) 社長の佐久間長吉郎です。当時は、ローターの地区は、東日本と西日本の 2 つしかありませんでした。この地区のガバナは、東京ローター南の佐久間長吉郎さんでした。その時のホストクラブは宇都宮 RC で、江部順治特別代表でした。

今日は次年度のスタートとなります。日曜日には、PETS SETS、4 月 14 日には地区研修・協議会があります。今年度、残り 4 か月となりましたが、取り組みが進んでいないのが会員増強です。残り頑張ってお参ります。ローターをかつこよく、ローターを楽しみましょう。

■米山功労者表彰

■ポール・ハリス・フェロー認証状授与

外部卓話

SAA 阿久津 亮君

会長 石塚 龍夫君

我らの生業

河野 遵様

会長 石塚 龍夫君



■委員会報告

■野球部

昨年秋に開催予定でしたがガバナ主催の第 26 回親善野球大会が 4 月 21 日(日)、鹿沼市ヤオハンいちごパーク野球場にて開催決定となりました。9 時試合開始となります。練習等につきましては、今後、調整をし、連絡します。

■卓話者紹介

惣誉酒造株式会社、5 代目蔵元 河野 遵さんです。惣誉酒造は創業 150 年を超える酒蔵で、地元の皆様より愛され、おいしい酒としてよく知られております。

また、数多くの鑑評会にて連続受賞を受けています。自称、蔵元公認の惣誉宣伝部長を名乗る私より数々の輝かしい実績を報告します。全国新酒鑑評会にて 2011 年から 9 年連続金賞受賞。2020 年は史上初の 2 部門最優秀賞を受賞しました。河野さんの経歴をご紹介します。市貝町に 5 代目蔵元として生を受け、町内の小中学校卒業、宇高に入学、在学中、英語部で活躍し、大学は東京大学に現役入学し、在学中に広く世界を知りたいとのことで、1 年間ヨーロッパを拠点として見識を深められました。計 5 年間の学生生活を経て、松下政経塾に入塾し、それまで築いた経験や見識をもとに社会貢献に対する勉学に励み、その後、家業である惣誉酒造に入社し、皆様に愛される美味しい酒造りに情熱を注ぎ、現在に至っております。

■外部卓話 惣誉酒造株式会社社長 河野 遵様

ご紹介をいただきました河野です。今年の 9 月、10 月に ANA のタイ・シンガポール、欧米の中長距離のビジネスクラス機内において、お酒を提供すること

杉田貞一郎君



田村 浩次 君



【MU 会場案内】

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮 90 : 東武ホテルグランデ 小山中央 : 思水荘	宇都宮 : 東武ホテルグランデ 宇都宮東 : ホテルニューイタヤ 小山南 : 小山グランドホテル	益子 : 益子カントリー 下野上三川 : 石橋商工会館 小山北 : 和風ダイニング彩華 真岡西 : フォーシーズン 静風	宇都宮西 : 東武ホテルグランデ 宇都宮北 : 宇都宮グランドホテル 小山 : 小山グランドホテル	小山東 : 小山グランドホテル

会長 : 石塚 龍夫 幹事 : 横松 和美 会報委員 : 小金幹典 馬場照夫 安井孝三 安田政昭 宇南山照元

事務局 : 〒321-4305 栃木県真岡市荒町 1203 (真岡商工会館内) TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510

URL : <http://rc-moka.jp/> E-mail : rc-moka@sweet.ocn.ne.jp 会報担当 : 馬場照夫

となっていますが、地元の方にお世話になり、今の惣誉があるのかなと思っております。私の祖父の時も、父親の時も、大切なのは地元で酒を売っていくことだということはずっと続けて来たわけです。私が家に帰ってきたのが、1989年、平成元年です。その頃、販売先の約100%が栃木県内でした。東京に売りに行くのではなく、地元で販路拡大を図る商売を続けてまいりました。一方、日本酒が数量ベースで一番売れたのは、昭和48年です。昭和48年を100とすると、一昨年では、23くらいとなっています。日本酒の売上は、4分の1以下に減り、アルコール全体から見ても、現在は80くらいとなっています。大手メーカーにおいても、ビールだけでは、今後もたないということで、いろいろな事業を多角化しています。惣誉酒造としては、お酒を物語性で売ることでもできるのですが、長続きはしないと思っております。

会社は、投資ができる体質だからこそ、品質が向上すると考えています。また、我々が考えなければならぬのは、これから人が減るということです。市貝町においても、昨年、2か月間ほど、お子様が誕生しない月がありました。これを聞くとぞっとしてしまいます。地元で愛され、地元で売っていくということが、惣誉の考えですが、それだけで投資ができる体質の会社にいることはできないので、2011年から輸出を始め、最近では、大都市にも販売しようと販売方針を変えてきております。

河野家は、1500年代半ばまでは、愛媛県の河野水軍でありました。もともとは、愛媛県の出身で、戦国時代、河野水軍は信長に負けて岐阜県に逃げたのです。江戸時代になり、岐阜県から滋賀県に出てきて、滋賀県で醸造業を始め、味噌や酢を作りました。その後、明治の初めに、栃木へ出てきて、市貝の地で酒を造ることとなりました。栃木へ出てきて、昭和恐慌、戦争など大変なことが多かったそうです。先祖に感謝をしながら、日々、何をなすべきかを考えて過ごしています。今の時代に、どうしたら惣誉をわかっていただけのかなと考えるのですが、惣誉は、経営者が美味しいものを作ることが大切であると思っています。自分が飲みたい酒を造っております。惣誉の原点は、地元の方に、毎晩、飽きずに飲んでいただく酒です。飲んで奥深く、しみじみ美味しいお酒が良いと思っています。

最後に、会社を経営していく上で大切なことは、社長が本気になっているか、熱心になっているか、だと言われているので、これを大切に続けて参ります。加えて、松下政経塾で学んだ、人情の機微を知る

ことが大切だと思っております。

今回の話をきっかけに、是非、皆さんも時間がある時には、惣誉酒造に来ていただきたい。ご清聴ありがとうございました。



■本日のスマイルボックス

鈴木裕二君

- 石塚 龍夫君 真岡RCも今月で満65才となります。私より一つ年上です。河野社長、お待ちしております。宜しくお願いします。
- 横松 和美君 河野社長、私も惣誉酒造の愛好家の一人です。毎年、初しぼりを100本予約しているのですが、60本しか買えません。来年度は、社長よりの調整により、100本売ってください。よろしく願い致します。
- 石田 順一君 河野社長のご来訪歓迎申し上げます。卓話よろしく願い致します。
- 齊藤 敏彦君 河野社長様、惣誉の歴史の勉強させていただきます。
- 市村 忠男君 河野様、ご来訪ありがとうございます。よろしく願いします。楽しみです。
- 阿久津 亮君 河野様、卓話ありがとうございます。PRさせて下さい。「惣誉を楽しむ会真岡」の世話人をさせてもらっている阿久津です。14回目を迎えます「春の惣誉を楽しむ会」を4月25日(木)、ここ静風で行います。美しいお酒と料理を楽しみたい方は私まで。なお、定員になり次第、締切らせてもらいます。
- 小金 幹典君 河野社長様、本日は卓話ありがとうございます。また、いつもおいしいお酒を作ってくださいありがとうございます。

■次回のプログラム 3/28(木) 12:30~

真岡商工会議所
内部卓話 (金子国際奉仕委員長)

■スマイルボックス (3月14日現在)

(円)

前回までのスマイル繰越金	890,337
会員	14,000
ビジター	0
本日のスマイル合計	14,000
スマイル今期累計	904,337
前回までの米山繰越金	24,079
本日の米山	0
米山今期累計	24,079

■月間予定出席者

在籍 51名	出席免除者 1名 (有資格者 1名 + 有理由者 名)						
例会日	出席義務	事前 MU	事後 MU	出席者	内免除者	欠席者	出席率 (%)
補正後 2月25日	50	8	0	29	0	13	74.0
本日 3月14日	50	6	-	30	0	14	72.0

■月間出席率 (%) ※例会欠席は前日 15:00 までに必ず事務局までお知らせください。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
72.0	76.1	71.5	70.3	68.5	74.0	74.1					

※例会欠席は前日 15:00 までに必ず事務局 (TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510) までお知らせください。